

平成27年2月19日
国土交通省九州地方整備局
遠賀川河川事務所

平成27年度災害時協力会社の公募について

～災害発生時の組織的な支援活動の迅速な確立のため～

災害時において、迅速な被災状況の把握や円滑かつ的確な災害対応を図るためには、建設業者及び建設コンサルタント業者の協力が必要不可欠であるため、事前に協力体制を構築し災害発生時に備える必要があります。

当事務所では、災害時における建設業者及び建設コンサルタント業者の協力を得るため、一定の参加資格を有する会社を公募し、平成27年度の協定を締結することとしました。

応募の期限は、平成27年3月5日です。

説明書は遠賀川河川事務所各担当課で交付いたします。

1. 公告日：平成27年2月19日

2. 協定の名称

- ① 平成27年度遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策設計業務（設計・地質調査）に関する基本協定
- ② 平成27年度遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策設計業務（測量）に関する基本協定
- ③ 平成27年度遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策設計業務（光ケーブル）に関する基本協定
- ④ 平成27年度遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策設計業務（①航空レーザー測量、②航空写真撮影）に関する基本協定

3. 協定期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

4. 申請書の提出期限：平成27年3月5日 17時00分

【この記者発表に関する問合せ先】

福岡県直方市溝堀1-1-1

国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所

（電話：0949-22-1830（代表））

①について 工務課長 原 和久 （FAX：0949-22-1855）

②、③について 防災情報課長 内田 康之 （FAX：0949-29-5115）

④について 調査課長 古賀 満 （FAX：0949-22-2859）

【同時発表記者クラブ】 北九州地区、直方地区、飯塚地区、田川地区



九州地方整備局では、一般の方が見学できる現場見学会情報「今見てほしい九州の土木」をHPで公開しています。
<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-torikumi/kyushu-doboku/index>

公 告

平成27年度 遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策設計業務（設計・地質調査）に関する基本協定の締結について

次のとおり公告します。

平成27年 2月19日

九州地方整備局
遠賀川河川事務所長 光橋 尚司

1 基本協定の概要等

(1) 名称

平成27年度 遠賀川河川事務所管内における災害時等応急対策設計業務（設計・地質調査）に関する基本協定

(2) 基本協定の目的

本協定は、遠賀川河川事務所が管理する直轄区間、又は「九州地方整備局防災業務計画」に基づき災害対策本部長、災害支援本部長もしくは、応援対策本部長（九州地方整備局長）から広域支援等の出動要請があった場合は、遠賀川河川事務所の直轄区間以外（他の直轄事務所、他の地方整備局、地方自治体）において発生した災害対策の業務等に関し、これに必要な組織、災害調査の能力等の確保を定め、災害の拡大防止と被害施設の早期復旧のための災害時等応急対策設計業務（設計及び地質調査）を行うことを目的として行うものである。

(3) 基本協定期間

遠賀川河川事務所管内の遠賀川水系直轄管理区間を基本とする。

また、「九州地方整備局防災業務計画」に基づき災害対策本部長、災害支援本部長もしくは応援対策本部長（九州地方整備局長）等から広域支援等の出動要請があった場合は、協定締結者の同意を得たうえで、遠賀川河川事務所の直轄区間以外（他の直轄事務所、他の地方整備局、地方自治体）で業務を実施するものとする。

(4) 基本協定期間

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(5) 本協定締結業者の選定については、地域の精通度、業務実績、災害調査の能力から総合的に評価して、協定締結業者5社程度を決定する。

(6) 基本協定締結後、災害等が発生し緊急的に設計及び地質調査を実施する場合は、速やかに業務請負契約を締結する。業務の実施に当たっては関係法令を遵守するものとする。

但し、基本協定を締結した場合でも災害等の発生がなかった場合は、実際の業務を行わないこととする。

2 参加資格要件

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

(2) 福岡県内に本店（本社）又は支店等営業所（一般競争（指名競争）参加資格申請書に記載された本店又は支店等営業所の住所による）を有していること。

- (3) 九州地方整備局（港湾空港関係を除く）における平成27・28年度土木関係建設コンサルタント業務かつ地質調査業務に係る一般競争（指名競争）参加資格の申請を行っていること。
九州地方整備局（港湾空港関係を除く）における平成27・28年度土木関係建設コンサルタント業務かつ地質調査業務に係る一般競争（指名競争）参加資格の認定を平成27年4月1日時点において受けていること。
なお、認定されていない場合は、当該基本協定の締結に参加する資格を有さない。また、協定締結後に一般競争（指名競争）参加資格を失効したときは、失効した日をもって協定を無効とするものとする。
- (4) 協定締結参加確認申請書の提出期限の日から協定締結日までの期間に、九州地方整備局長から建設コンサルタント業務等に関し指名停止の措置を受けている期間中でないこと。
- (5) 平成22年度以降に国、県、市町村等が発注した福岡県内における河川に関する設計業務又は地質調査業務（両者は同一業務でなくてよい）の実績があること。
なお、国、県または市町村等の「等」とは、九州地方整備局の事業と類似事業を行う事業者とする。
- (6) 九州地方整備局（港湾空港関係を除く。）が発注した設計業務又は地質調査業務（両者は同一業務でなくてよい）のうち、平成22年度以降に完成した業務の実績がある場合においては、当該業務に係る業務成績評定表の評定点の平均が60点以上であること。ただし、認定通知を受けていないため業務成績を評定できない場合、又は「地方整備局委託業務等成績評定要領」に基づく国土交通省発注業務（港湾空港関係を除く）の実績がない場合は、この限りではない。
- (7) 緊急業務に対応する体制として、1名以上の技術士（建設部門〔選択科目；河川、砂防及び海岸・海洋〕）又はRCCM（河川、砂防及び海岸・海洋部門）、かつ1名以上の技術士（応用理学部門〔選択科目；地質〕）又はRCCM（地質部門）を早急に対応させることができること。
- (8) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3 技術資料の総合的な評価に関する事項等

- (1) 技術資料等説明書に示す評価項目について、評価基準に基づき評価する。

4 本基本協定に関する手続等

(1) 担当部局

〒822-0013 福岡県直方市溝堀1丁目1番1号
国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所 工務課
担当：工務課長 原 和久 （内線311）
工務第二係長 橋本 裕二郎 （内線314）
電話 0949-22-1830 FAX 0949-22-1855

(2) 技術資料等説明資料の交付期間、場所及び方法

- ① 交付期間：平成27年2月19日（木）から平成27年3月5日（木）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、9時00分から17時00分まで。
- ② 交付場所：〒822-0013 福岡県直方市溝堀1丁目1番1号
国土交通省 九州地方整備局 遠賀川河川事務所 工務課
- ③ 交付方法：手渡しによる交付を原則とするが、遠方の場合は、メール等での送付も可能とする。

(3) 協定締結参加申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

- ①提出期間： 平成27年2月19日（木）から平成27年3月5日（木）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、9時00分から17時00分まで
- ②提出場所： 上記（1）に同じ。
- ③提出方法： 持参又は郵送等（郵送は書留郵便に限る。託送は書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出する。

5 その他

技術資料の作成要領協定締結業者の評価及び決定方法などの詳細については、「技術資料等説明書」による。